



# 総合センターだより

川西市総合センター(川西隣保館・川西児童館)  
場所：〒666-0032 兵庫県川西市日高町 1 番 2 号  
TEL：072-758-8398 FAX：072-758-2132  
ホームページ：http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/shimin/jinken/jinkensou.html

平成 28 年  
(2016 年)

6

月号

## 女性のエンパワーメント

男女共同参画社会の実現には、男女が対等な構成員として方針決定過程<sup>ほうしん</sup>にともにかかわる機会が確保されることが必要です。各分野で指導的地位に立つ女性の割合は増加していますが、全体としてはまだまだ低い水準で、女性の参画が十分に進んでいるとは言えない状況<sup>じょうきょう</sup>です。

エンパワーメントとは、これまで「力をつけること」の意味で使われていましたが、近年は「潜在的に持っている力を伸ばすこと<sup>の</sup>」の意味で使われるようになりました。すなわち女性のエンパワーメントとは、これまで、政策決定<sup>せいさくけつてい</sup>や意思決定の面で十分に力を出さない状態にあった女性一人ひとりが、潜在的に持っている自分の力を自覚し、それを伸ばすことにより、さまざまな分野で力を発揮<sup>はつき</sup>していくことです。1995(平成7)年に北京で開かれた第4回世界女性会議のキーワードで、それ以後、男女共同参画の取り組みの中で重要視<sup>じゅうようし</sup>されている考え方です。

2011(平成23)年3月11日に発生した東日本大震災<sup>ひがしにほんだいしんさい</sup>では、多くの命が奪われ、多くの被災者<sup>ひさいしゃ</sup>が避難所生活<sup>ひなんじょせいかつ</sup>を余儀なくされました。その避難所生活において、次のような事例が報告されました。

生理用品、おむつ、粉ミルクがない。また、粉ミルクがあっても哺乳ビン、離乳食<sup>りゅうじょく</sup>がない。

女性用下着<sup>とど</sup>などが届いても、男性が配布しているため、もらいに行きづらい。  
授乳<sup>じゅにゅう</sup>や着替え<sup>きが</sup>をする場所がない。

女性用の物干し場<sup>ものほ</sup>がない。

女性が起きたら、知らない男性が横<sup>ね</sup>に寝ていた。

その背景<sup>はいけい</sup>には、平常時における防災の検討<sup>けんとう</sup>や、避難所運営等災害現場での意思決定の場に女性がほとんど参画していなかったことが挙げられます。

今世紀前半には関西でも南海地震<sup>じしん</sup>や東南海地震が起これと言われています。危機管理<sup>ききかんり</sup>の面でも女性のエンパワーメントは欠かせません。

## 総合センターの相談事業

生活人権相談<sup>じんけん</sup> 毎週 月・火・木・金曜日の午前9時30分～午後4時

保健相談(市保健センター協力事業)

毎月 第1水曜日の午後1時30分～3時 **6月は1日、7月は6日です。**

セクマイ相談・学習会 セクシュアルマイノリティ(性的少数者。性同一性障害、同性愛の人たちなど)の人権相談・学習会ですが、当事者でない方も参加できます。

毎月 第4木曜日の午後1時30分～4時 **6月は23日です。**

このセンターだよりは市役所内で印刷しています。